

水資源機構筑後川局管内事業所 渇水対策本部の解散について

独立行政法人水資源機構筑後川局、筑後川上流総合管理所及び筑後川下流総合管理所（以下「筑後川局管内事業所」という）では、渇水時における対応強化のため、令和5年12月19日（火）から各々渇水対策本部を設置していましたが、令和6年度第1回筑後川水系渇水調整連絡会（文書協議）の合意事項として、令和6年4月24日（水）12時をもって、筑後川水系における渇水調整が解除されたことを受け、筑後川局管内事業所に設置していた渇水対策本部を令和6年4月24日15時に解散しましたので、お知らせします。

〈水資源機構が管理する4つのダム（江川ダム、寺内ダム、小石原川ダム及び大山ダム）の4月24日0時現在の貯水量及び貯水率〉

ダム名など	年月日(0時時点)	貯水量	貯水率	備考
三ダム (江川, 寺内, 小石原川ダム)	令和5年12月19日(火)	2,229万 m3※	約45%	
	令和6年4月24日(水)	3,192万 m3※	約65%	
大山ダム	令和5年12月19日(火)	756万 m3	約69%	
	令和6年4月24日(水)	981万 m3	約89%	

※渇水対策容量を除いた貯水量。渇水対策容量とは、危機管理対策として小石原川ダムに緊急水として備蓄される容量

〈渇水対策本部による対応〉

筑後川局管内事業所では、迅速かつ的確な渇水対応により貯留水の延命を図るため、関係利水者等と水源情報の共有を強化すると共に、きめ細やかなダムの操作や節水の啓発活動などを積極的に実施致しました。



令和6年4月24日

独立行政法人水資源機構 筑後川局

筑後川上流総合管理所 筑後川下流総合管理所

配 布 先	
国土交通省九州記者会	九州建設専門記者クラブ
久留米市政記者クラブ	佐賀県政記者クラブ
日田市政記者クラブ	西日本新聞朝倉支局
読売新聞筑紫支局	毎日新聞福岡本部社会部
朝日新聞太宰府支局	

問い合わせ先

● 渇水対策本部解散に関すること

筑後川局 総務課長 ^{あなみ} 穴見 施設管理課長 ^{もろいし} 諸石

住所：福岡県久留米市東町42-21

電話：0942(34)7001(代表)

● 江川ダム、寺内ダム、小石原川ダム及び大山ダムに関すること

筑後川上流総合管理所 総務課長 ^{まつざき} 松崎 管理課長 山本

住所：福岡県朝倉市江川1660-67

電話：0946(25)0113(代表)

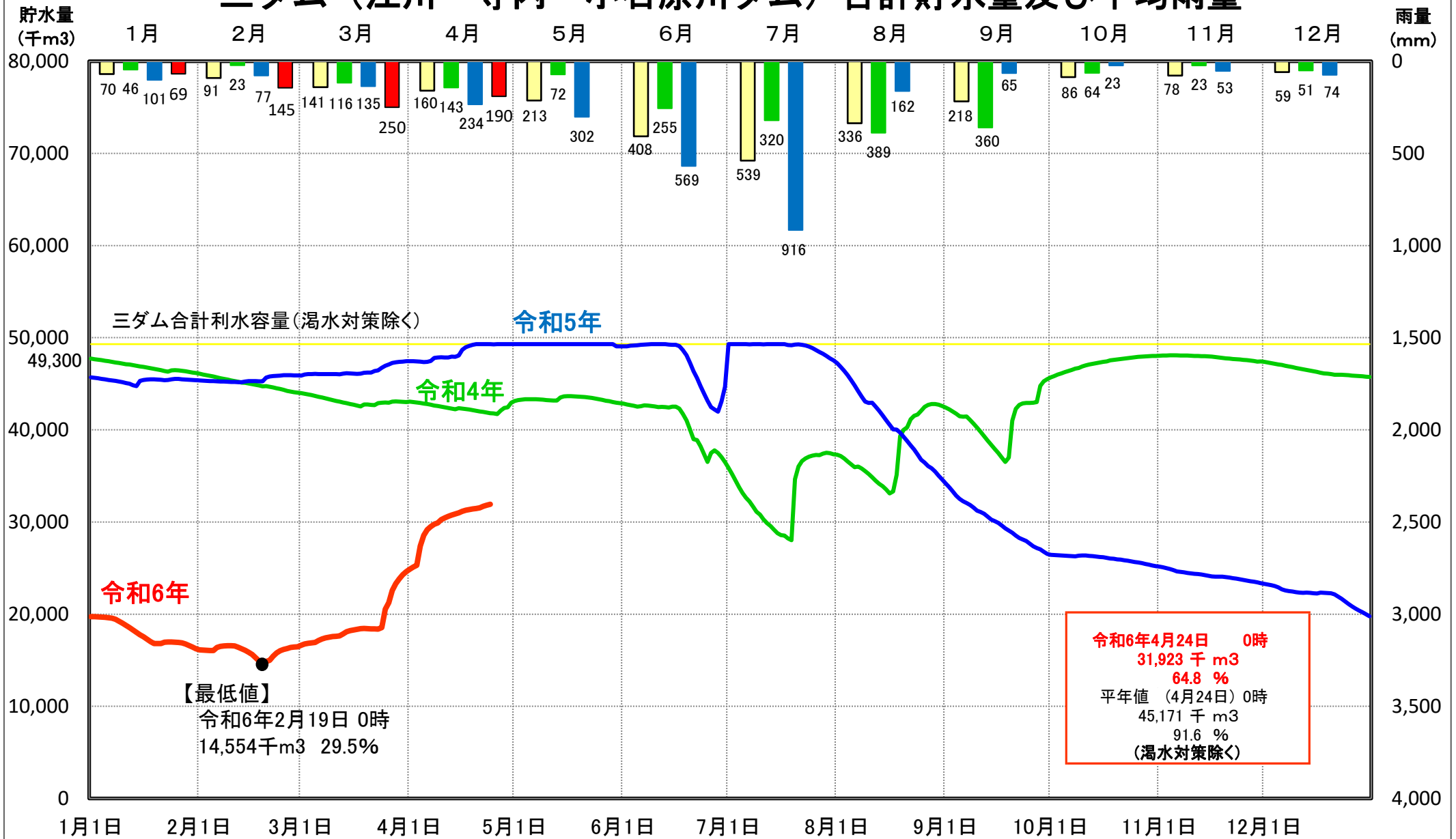
● 筑後大堰に関すること

筑後川下流総合管理所 総務課長 横川 管理課長 ^{しかた} 四方

住所：福岡県久留米安武町武島1063-2

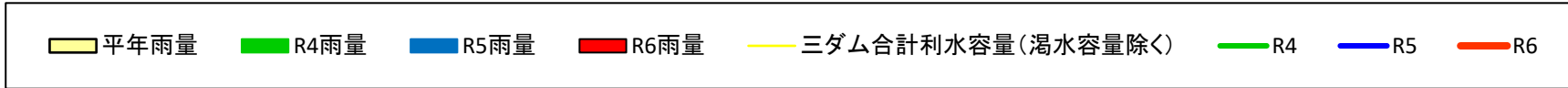
電話：0942(26)4551(代表)

三ダム（江川・寺内・小石原川ダム）合計貯水量及び平均雨量

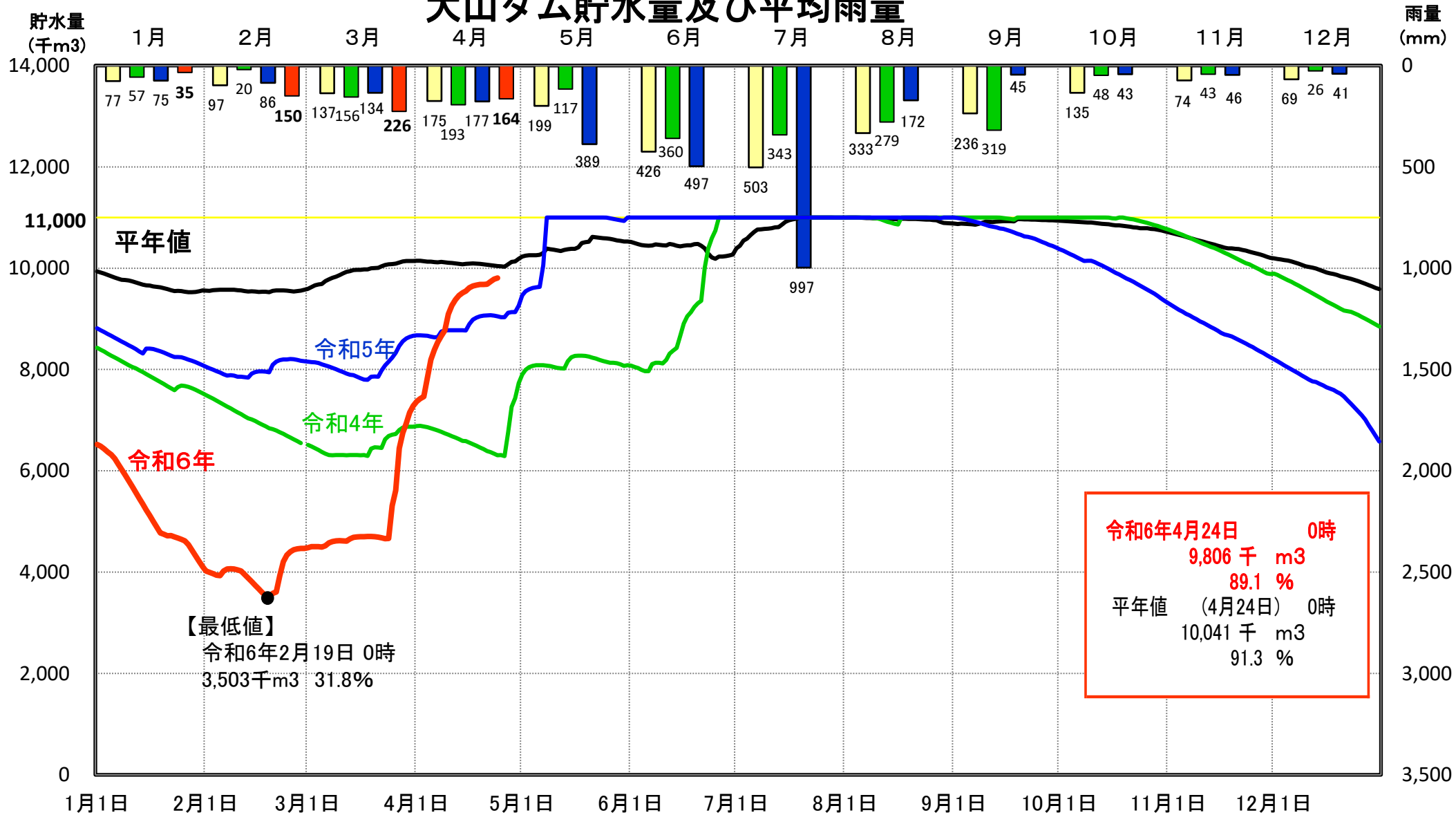


令和6年4月24日 0時
 31,923 千 m3
 64.8 %
 平年値 (4月24日) 0時
 45,171 千 m3
 91.6 %
 (湧水対策除く)

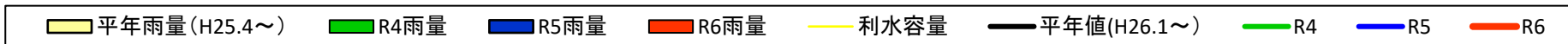
【最低値】
 令和6年2月19日 0時
 14,554千m3 29.5%



大山ダム貯水量及び平均雨量



※ 貯水率は、利水容量に対する割合である。



江川ダム、寺内ダム、小石原川ダム、大山ダムの貯水池状況

	令和6年2月15日時点	令和6年4月24日時点
江川ダム	<p>江川ダム(R6.2.15:EL208.00m)</p> <p>常時満水位 EL225.0m</p>	<p>江川ダム(R6.4.24:EL212.39m)</p> <p>常時満水位 EL225.0m</p>
寺内ダム	<p>寺内ダム(R6.2.15:EL109.90m)</p> <p>平常時最高貯水位 EL121.50m</p>	<p>寺内ダム(R6.4.24:EL121.35m)</p> <p>平常時最高貯水位 EL121.50m</p>
小石原川ダム	<p>小石原川ダム(R6.2.15:EL330.39m)</p> <p>平常時最高貯水位 EL349.1m</p>	<p>小石原川ダム(R6.4.24:EL340.02m)</p> <p>平常時最高貯水位 EL349.1m</p>
大山ダム	<p>大山ダム(R6.2.15:EL224.63m)</p> <p>平常時最高貯水位 EL245.0m</p>	<p>大山ダム(R6.4.24:EL242.20m)</p> <p>平常時最高貯水位 EL245.0m</p>